

18歳意識調査 「第68回 -就職・仕事観-」 報告書

日本財団 2025年4月10日

目次

	内容	ページ
	調査概要	3
	就活活動に対する不安	4
	働くことに対する不安	5
	就活情報を得る手段	6
	就活対策として取り組むこと	8
	ハラスメントだと思う行為	9
	入社する企業を選ぶ際に重視すること	10
	理想の働き方	11
	キャリアアップ・スキルアップのためにやりたいこと	12
	職場での飲み会・イベントに対する考え	13
	仕事を通じて実現したいこと	16

第69回18歳意識調査「就職・仕事観」 調査概要

調査対象

全国の17歳～19歳男女

回答数

1,000

※性年齢別の人口比率に合わせ、下記の通り割り付けを実施。

	17歳	18歳	19歳	計
男	166	168	179	513
女	158	160	169	487
計	324	328	348	1,000

実施期間

2025年 3月5日（水）～ 3月7日（金）

調査手法

インターネット調査

注記1：回答者がインターネット利用者に限られるなど、回答者に何らかの偏りが生じる可能性があり、必ずしも日本全体の17～19歳男女に妥当するものではない。

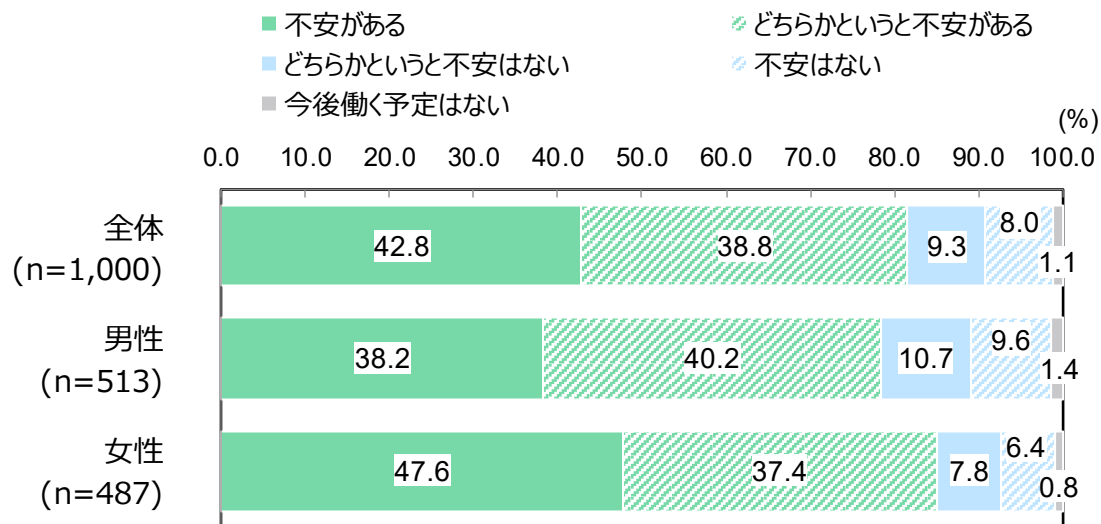
注記2：本編の図表の数値は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100%とはならない。

就職活動に対する不安

就職活動に対して、男性では8割弱、女性では8割以上が「不安がある」（※）と回答。

※「不安がある」、「どちらかという不安がある」の合計。

質問 1：あなたは、就職活動に対して不安がありますか。既に就職している人・就職活動が済んだ人は、就職活動をする前にどう感じていたか教えてください。（単一回答）

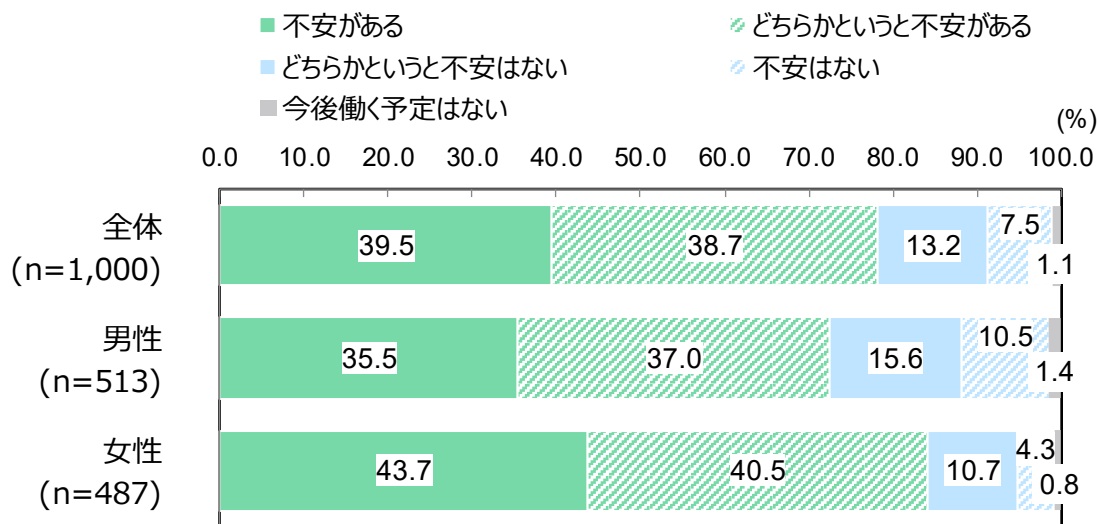


働くことに対する不安

働くことに対して、男性では7割以上、女性では8割以上が「不安がある」（※）と回答。

※「不安がある」、「どちらかという不安がある」の合計。

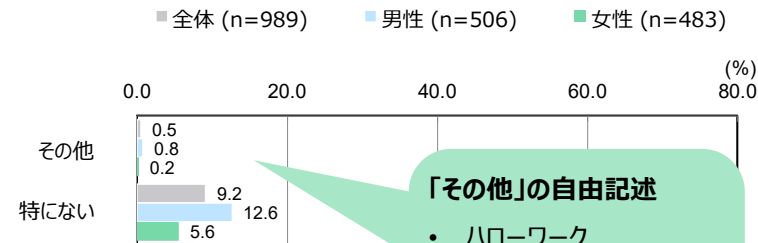
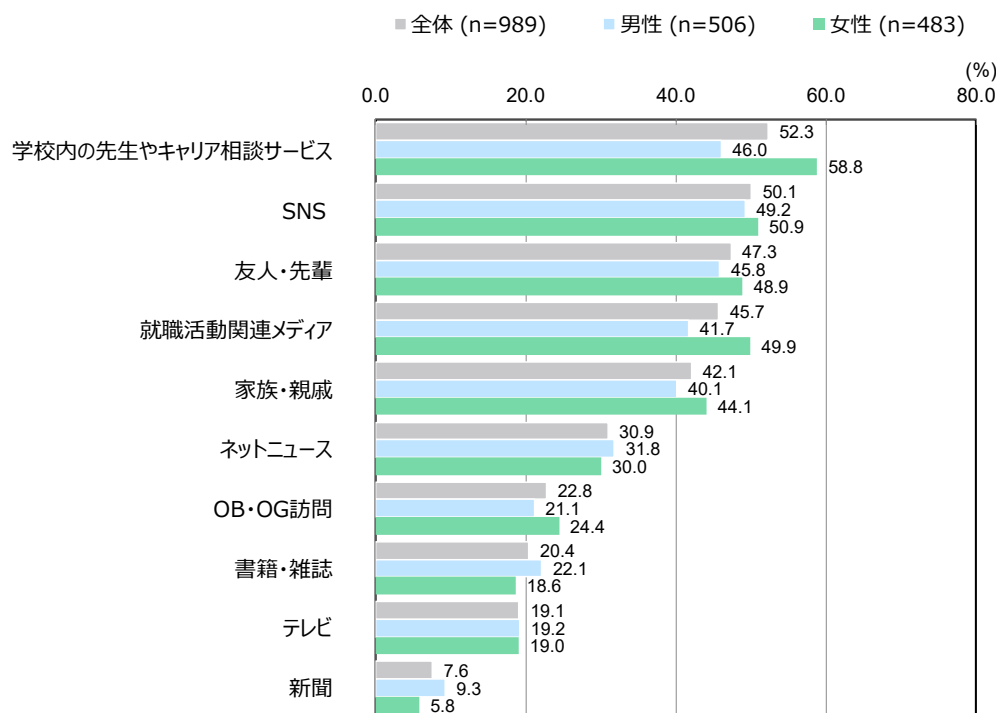
質問2：あなたは、働くことに対して不安がありますか。既に働いている人は、今後も働いていくことに対して不安があるかどうか教えてください。（単一回答）



就活情報を得る手段

就活情報を得る手段は、全体の5割以上が「学校内の先生やキャリア相談サービス」、「SNS」と回答し、男女とも上位2位の回答である。3番目に多かった回答は、男性では「友人・先輩」、女性では「就職活動関連メディア」である。

質問3：あなたは、就職活動のために、どこから情報を得ようと思いますか/得ていましたか。
(複数回答、質問2で「今後働く予定はない」以外を回答した人のみに表示)

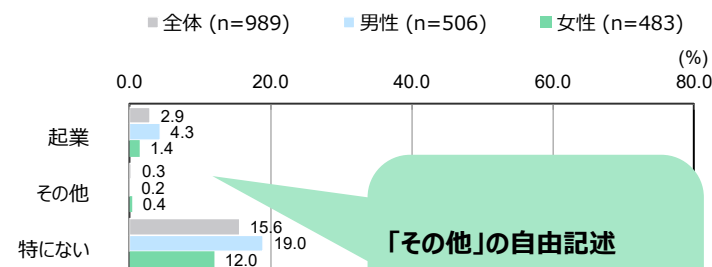
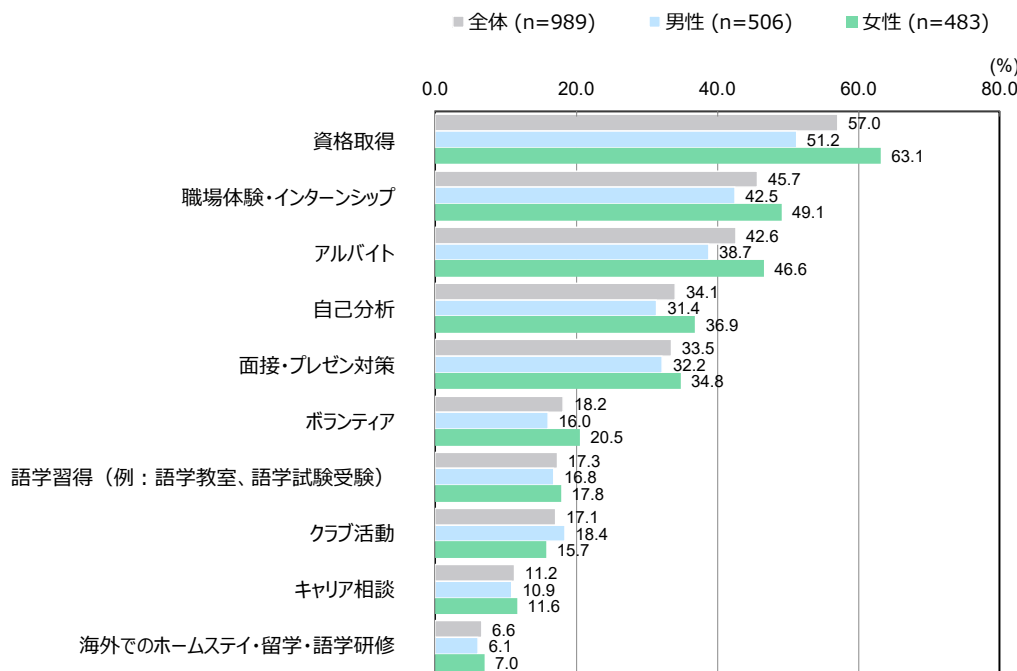


※「その他」、「特になし」を除き、全体の降順で掲載。

就活対策として取り組むこと

就職活動を意識して取り組むものとして「資格取得」が最も多く、男性では5割以上、女性では6割以上が回答。次に「職場体験・インターンシップ」が多く、男性では4割以上、女性では5割弱が回答。

質問4：就職活動を意識して、取り組んでいるもの/今後取り組もうと思っているもの/過去に取り組んだものがありますか。（複数回答、質問2で「今後働く予定はない」以外を回答した人のみに表示）



「その他」の自由記述

- 自主制作
- 技術取得

※「その他」、「特にな

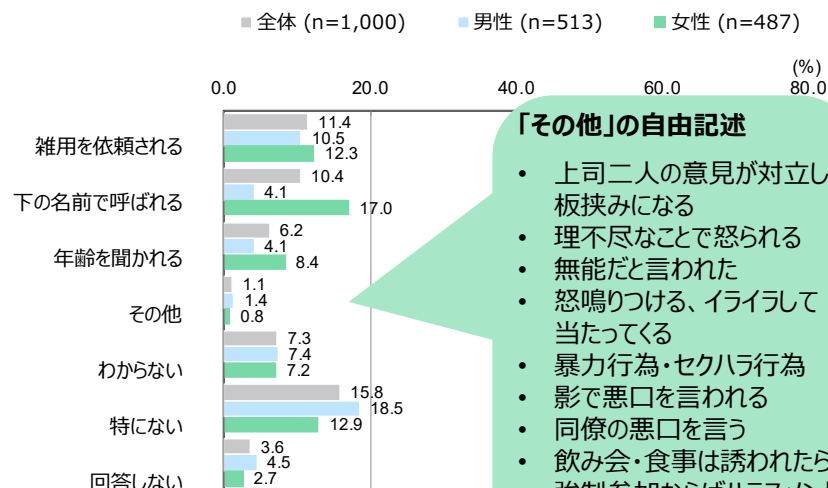
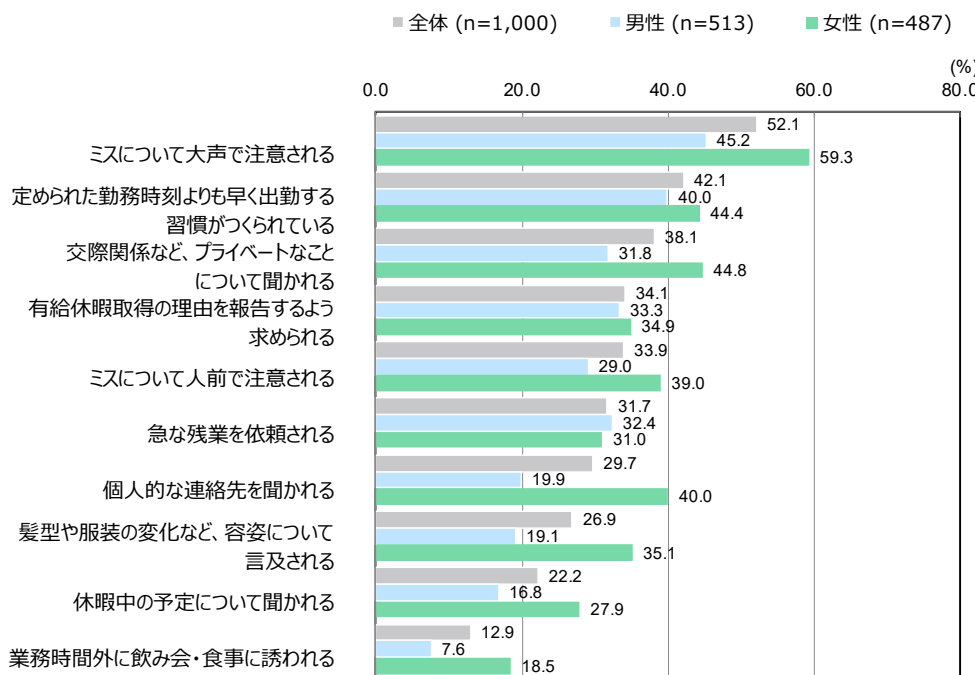
提示文章

近年、職場でのハラスメントや、企業のコンプライアンス（企業倫理や法令を守ること）違反が大きな問題となっています。ハラスメントとは、意図的・無意識的に関わらず、相手を不快にさせたり苦しめたり悩ませたりする行為全般を指します。職場での主なハラスメントには、パワーハラスメント（上下関係や権力関係が生じる中でのハラスメント、以下：パワハラ）とセクシュアルハラスメント（相手方の意思に反する性的言動、以下：セクハラ）があります。

ハラスメントだと思う行為

ハラスメントだと思う行為として「ミスについて大声で注意される」が男女とも最も多い回答である。殆どの項目で女性の回答の割合が男性よりも高く、特に「ミスについて大声で注意される」「交際関係など、プライベートなことについて聞かれる」「個人的な連絡先を聞かれる」「髪型や服装の変化など、容姿について言及される」「下の名前と呼ばれる」で差が大きい。「急な残業を依頼される」については、男性の回答割合が女性を上回る。

質問5：次のうち、仕事の場で、上司や同僚、取引先の人から受けた場合にハラスメントだと思う行為をすべて教えてください。（複数回答）



「その他」の自由記述

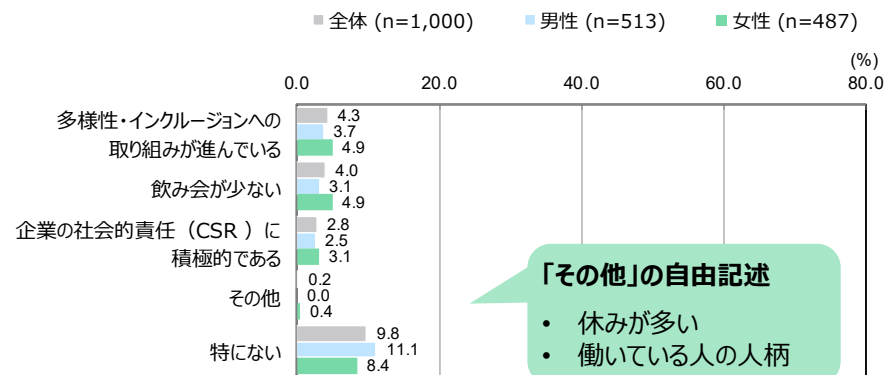
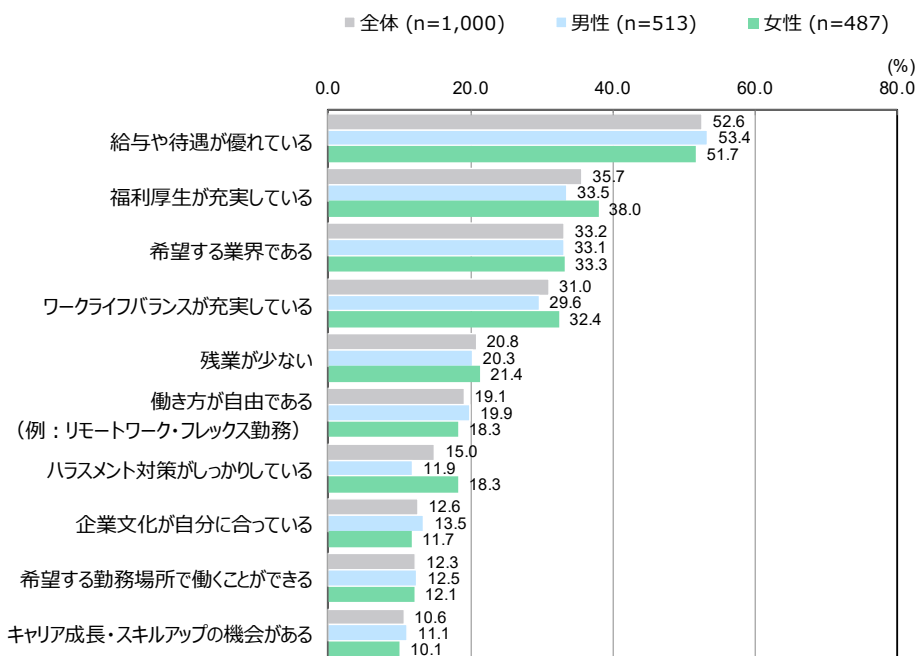
- ・ 上司二人の意見が対立し、板挟みになる
- ・ 理不尽なことで怒られる
- ・ 無能だと言われた
- ・ 怒鳴りつける、イライラして当たってくる
- ・ 暴力行為・セクハラ行為
- ・ 影で悪口を言われる
- ・ 同僚の悪口を言う
- ・ 飲み会・食事は誘われたら強制参加ならばハラスメントだと思う
- ・ 如何なる場合においてもポジティブなニュアンスであればハラスメントとなる可能性は低くなるように感じる

※「その他」、「わからない」、「特にない」、「回答しない」を除き、全体の降順で掲載。

入社する企業を選ぶ際に重視すること

入社する企業を選ぶ際に重視することとして、「給与や待遇が優れている」が最も多く、全体の5割以上が回答。次に、「福利厚生が充実している」「希望する業界である」「ワークライフバランスが充実している」が多く、それぞれ全体の3割以上が回答。

質問6：入社する企業を選ぶ際、特に重視する項目を3つまで教えてください。
(3つまで複数回答)

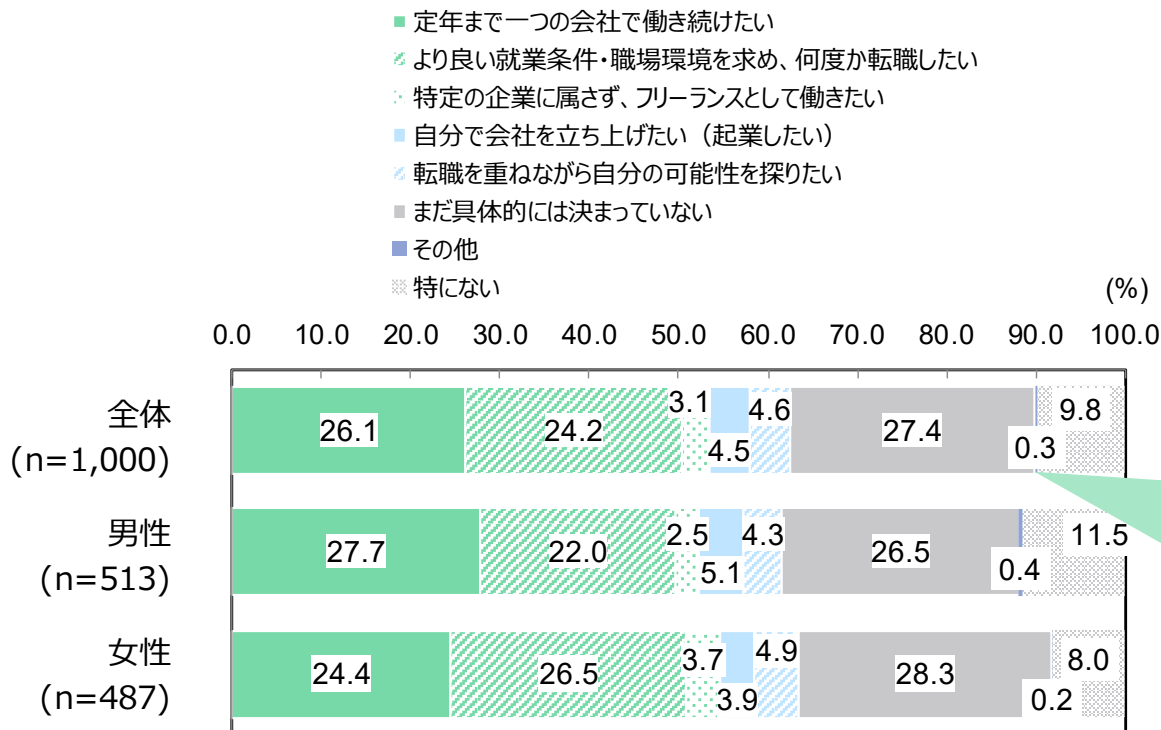


※「その他」、「特になし」を除き、全体の降順で掲載。

理想の働き方

理想とする働き方については、「まだ具体的には決まっていない」を除くと、男性では「定年まで一つの会社で働きたい」、女性では「より良い就業条件・職場環境を求め、何度か転職したい」が最も多く、それぞれ3割弱が回答。

質問7：将来、どのような働き方を理想としますか。最も近いものを教えてください。（単一回答）



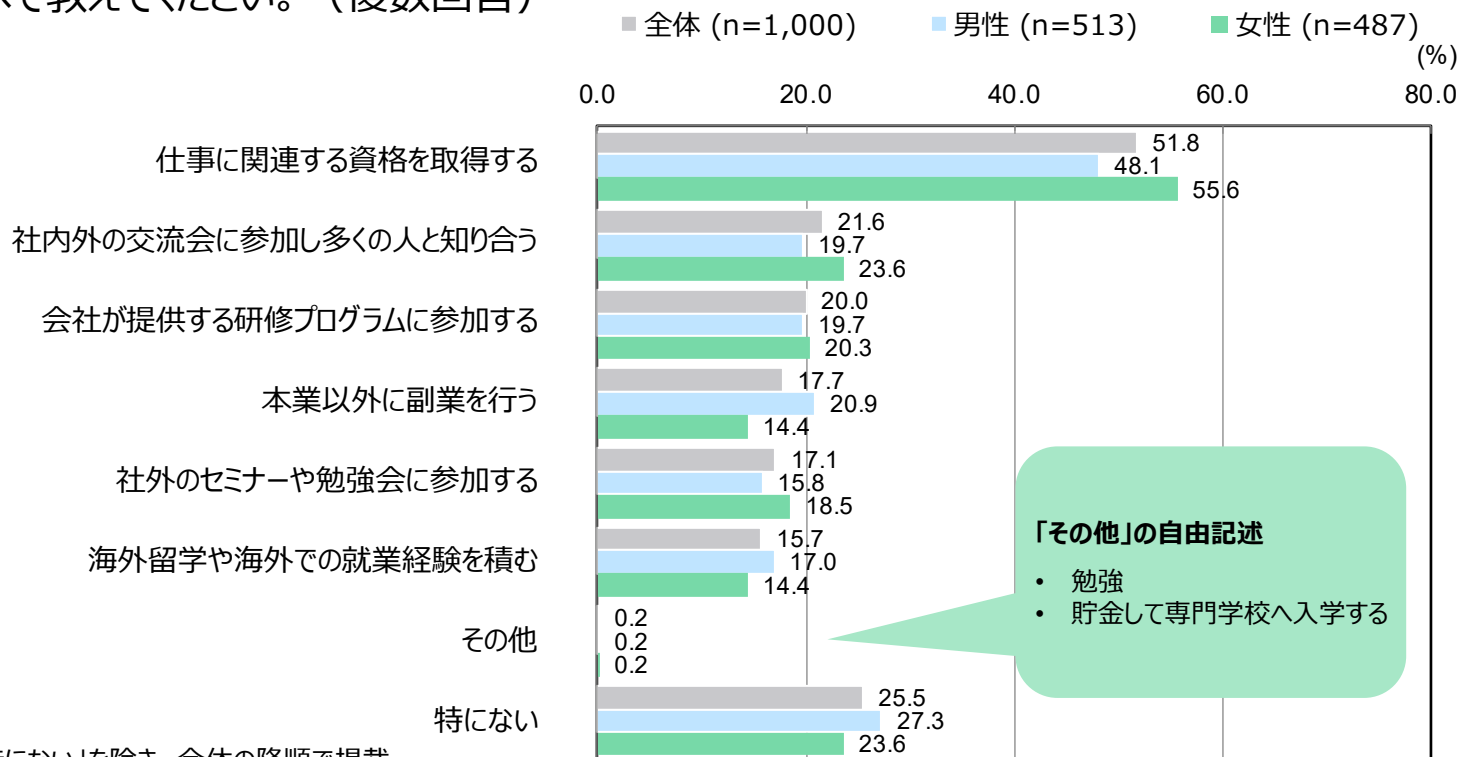
「その他」の自由記述

- ・ 公務員
- ・ 時代の変化に合わせて、必要に応じて転職したい
- ・ 日本でスキルを磨いて海外で

キャリアアップ・スキルアップ のためにやりたいこと

キャリアアップ・スキルアップのためにやりたいこととして「仕事に関連する資格を取得する」を全体の5割以上が回答。男性では「本業以外に副業を行う」が次に多く、女性では副業よりも「社内外の交流会に参加し多くの人と知り合う」「会社が提供する研修プログラムに参加する」「社外のセミナーや勉強会に参加する」の回答の方が多い。

質問8：キャリアアップやスキルアップのために、どのようなことをしたいと考えていますか。あてはまるものをすべて教えてください。（複数回答）

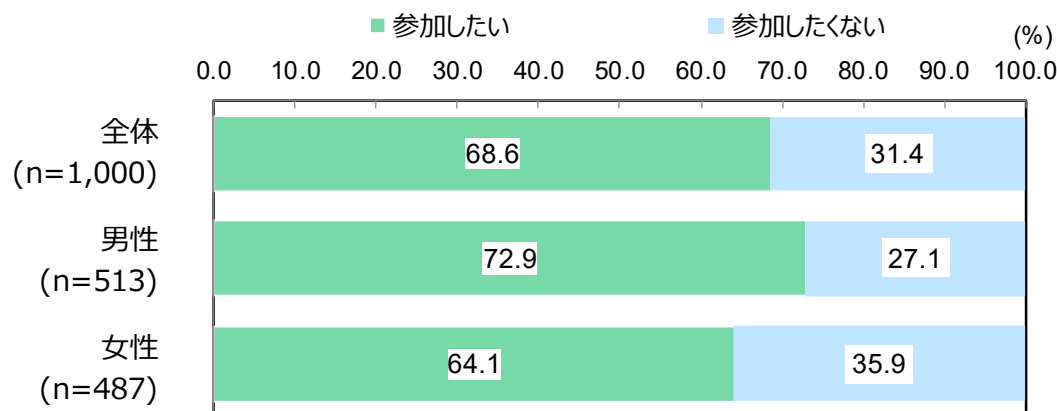


※「その他」、「特にない」を除き、全体の降順で掲載。

職場での飲み会・イベントに対する考え

職場での飲み会・イベントに対して、「参加したい」と考える人が全体の7割近くであったが、女性は男性に比べて「参加したい」と考える人の割合が8.8pt少ない。

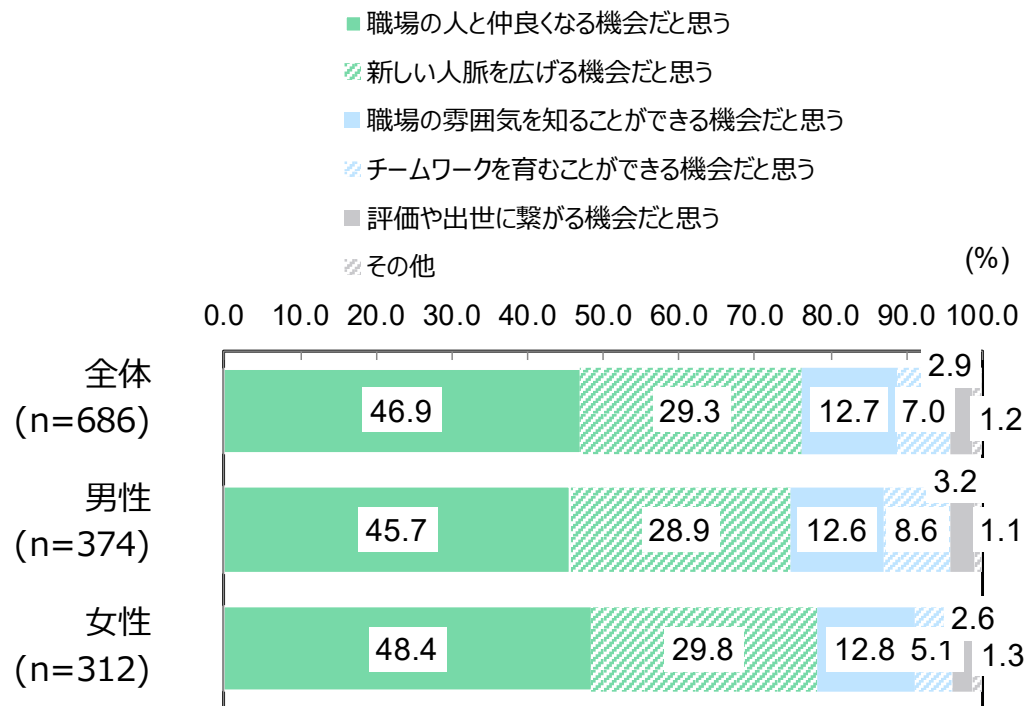
質問9：職場での飲み会やイベントについて、どのように考えていますか。参加したいと思うかどうかと、その背景について最も近いものを教えてください。（単一回答）



職場での飲み会・イベントに対する考え (参加したい理由)

「参加したい」と考える背景について全体の5割近くが「職場の人と仲良くなる機会だと思う」と回答し、3割近くが「新しい人脈を広げる機会だと思う」と回答。「評価や出世に繋がる機会だと思う」との回答は全体の3%未満である。

質問9：職場での飲み会やイベントについて、どのように考えていますか。参加したいと思うかどうかと、その背景について最も近いものを教えてください。（単一回答）



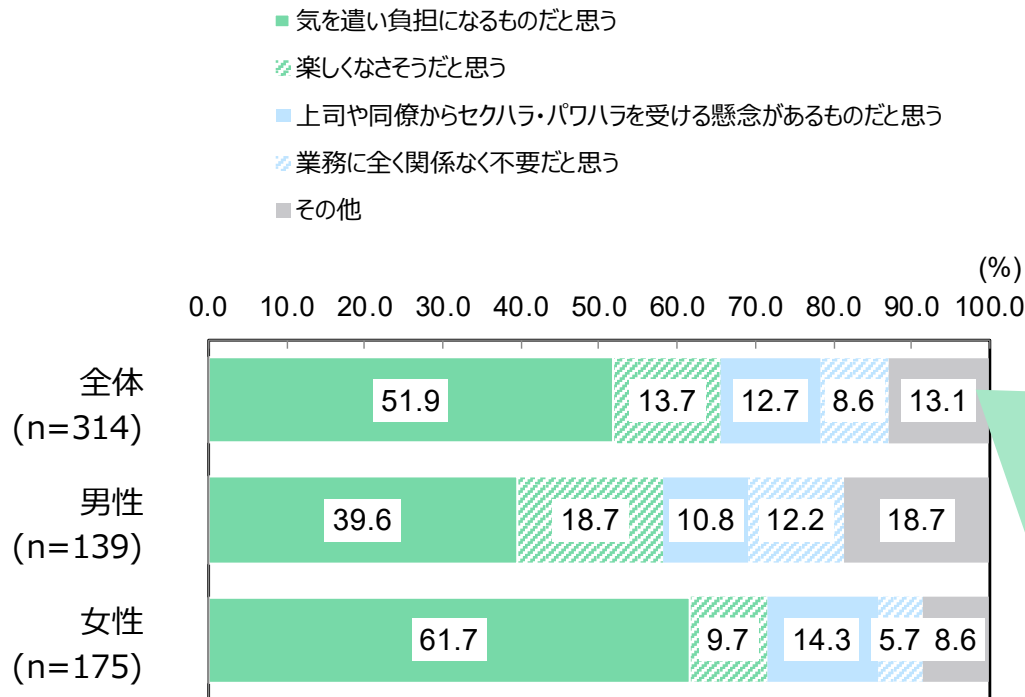
「その他」の自由記述

- ・ コミュニケーション能力の向上
- ・ 楽しそうだから
- ・ 美味しいものを沢山食べたい
- ・ 暇つぶし
- ・ 食事が好き
- ・ 飲み会やイベントの雰囲気を楽しみたいから

職場での飲み会・イベントに対する考え (参加したくない理由)

「参加したくない」と考える背景について、「気を遣い負担になるものだと思う」との回答が男女とも最も多く、女性の回答割合が男性より22.1pt多い。次に多い回答は、男性では「楽しみなさそうだと思う」だが、女性では「上司や同僚からセクハラ・パワハラを受ける懸念があるものだと思う」である。

質問9：職場での飲み会やイベントについて、どのように考えていますか。参加したいと思うかどうかと、その背景について最も近いものを教えてください。（単一回答）



「その他」の自由記述

- ・ 面倒くさい
- ・ 予定を空けるのが面倒
- ・ たのしくない
- ・ お酒が飲めない、飲みたくないから
- ・ お酒の場が苦手、お酒が怖い
- ・ コミュニケーションを取るのが苦手だから
- ・ コミュ障、人付き合いが上手くない、人が苦手
- ・ 会食恐怖症だから
- ・ 職場の人と必要以上に関わりたくない
- ・ 雰囲気怖い
- ・ 時間がかかる
- ・ 疲れるから
- ・ 家族と過ごすことを優先したい
- ・ 自分の時間を大切にしたい
- ・ 個人の時間が好きだから
- ・ 家に帰りたい
- ・ 時間の無駄

仕事を通じて実現したいこと

仕事を通じて最も実現したいこととして、全体の4割以上が「経済的安定（高い収入、安定した生活）」と回答。次に多い回答として「自己成長（スキルアップ、能力向上）」「社会貢献（人や社会の役に立つ）」が続くがいずれも全体の2割を下回る。

質問10：仕事を通じて、最も実現したいことは何ですか。（単一回答）

